

良質でより豊かな水を 上水道第2次拡張工事 順調に進む

◇ 良質でより豊かな水を市民の皆さんに供給するため、昨年4月から工事を進めている第2次拡張工事は、積雪期を前に一段とピッチをあげ、浄水場及び管理本館を主体とする51年度事業も順調に工事が進んでおります。

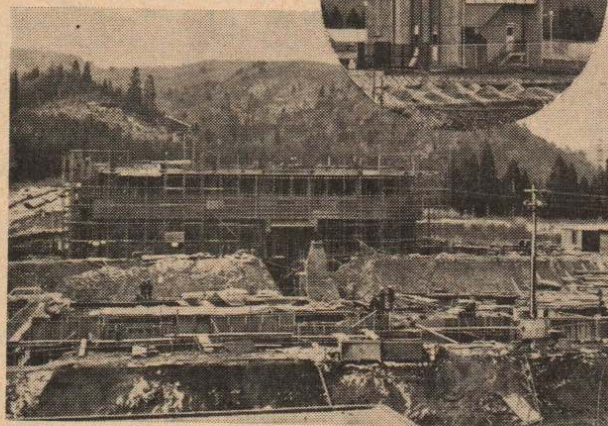
市の水道は、昭和30年に着工して、昭和34年に1人1日最大給水量200ℓ給水人口24,000人、1日最大給水量4,800㎥でスタートしました。その後の市勢の発展と生活水準のめざましい向上によって水の需用がうなぎのぼりに増大してきており、現在では1人1日最大給水量350ℓ、給水人口4万人で1日最大給水量が14,000㎥にも達し、今後も増え続けることは確実です。年々実施してきた拡張工事や維持改良事業も水需要に追いつかず、又、施設の老朽化や水源である長木川からの取水も限界になってきたことから、第2次拡張事業に着手したものです。

第2次拡張事業は、1人1日最大給水量470ℓ、給水人口54,000人で1日最大給水量25,400㎥を目標に米代川(中山地内)から取水してこの水を山館に現在建設中の浄水場へ揚水し、自然流下によって各家庭へ給水するための工事です。

総事業費は37億9,400万円、取水施設はすでに完成し、現在は着水井、急速ろ過池、薬品注入設備等の浄水施設や管理本館を建設中であり、昭和55年3月完成の予定です。

中山地内に完成した取水場

山館上の山地内に建設中の新浄水場



完成後は、当分水不足の心配がないほか、上川沿の全地区、釈迦内地区の大通山神台、ニッ森、松木、長木地区の宮袋東ニッ森、大茂内、小茂内、芦田子、養ノ神、それに下川沿地区の立花、川口、鳴滝、赤石沢、横岩、山田渡の各地区に

も水道管が布設され、又、現在簡易水道のある釈迦内や川口もこの上水道に統合されるなど、給水区域が大幅に拡大されるほか、水圧が低くて水の出が十分でない地区も、この工事の完成によって改善されることになっています。

戸籍謄本の請求には

「使用目的」を明確に

12月1日から戸籍謄本の交付請求のしかたが改正になりました。改正の理由は、戸籍を不当に利用して、国民のプライバシーを侵害することのないようにすることにあります。

今後、他人の戸籍や除籍の謄本を請求するときは、「請求の事由」つまり何の目的に使用するかを具体的に示していただくことになります。もし、その請求が不当な目的によるものであるときは、応じられないことになります。郵便で請求する場合の手数料は必ず現金書留か、郵便局の定額小為替で納めてください。なお、他人の戸籍の閲覧は、今後は出来ないことに改正されました。

印鑑登録証の

申請手続きは早めに

印鑑条例の改正により、今年4月1日から印鑑証明の交付申請には印鑑登録証が必要になりました。印鑑登録証をしていない方は、市役所市民課、花矢支所、それに各出張所の窓口で早めに手続きをしてください。

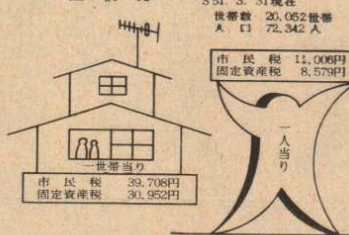
- ① 本人が登録証の交付申請をするときは、登録印鑑のほかに、官公署の発行した免許証、許可証、身分証明書で写真と張り付け割印し、本人であることを証した書類が必要です。
- ② 代理人による場合は、①に必要なもののほか、本人の登録印と代理人の印を押した代理権授与通知書が必要です。

昭和50年度 市税徴収状況及び負担状況

徴収状況

区分	予算額	調定額	収入済額	収入率
市民税	754,622	810,923	796,216	98.2
固定資産税	613,772	635,595	620,650	97.6
軽自動車税	16,548	18,824	16,332	86.8
市たばこ消費税	156,000	161,078	161,078	100.0
電気税	57,000	58,715	58,715	100.0
鉱産税	138,500	139,656	139,656	100.0
木材引取税	6,001	6,466	6,466	100.0
入湯税	17,901	18,140	17,527	96.6
特別土地保有税	16,505	16,968	16,968	100.0
合計	1,776,849	1,866,365	1,833,608	98.2

負担状況

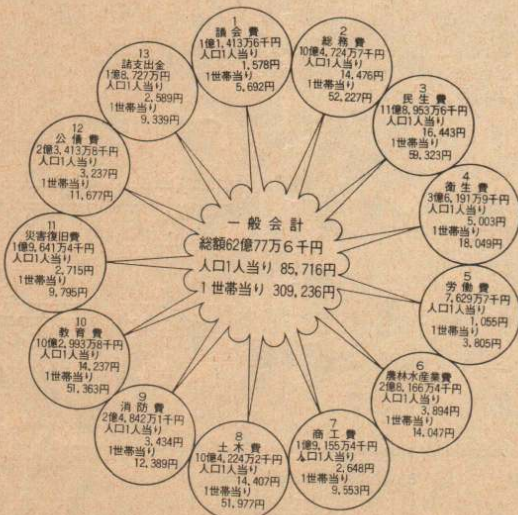


50年度決算状況

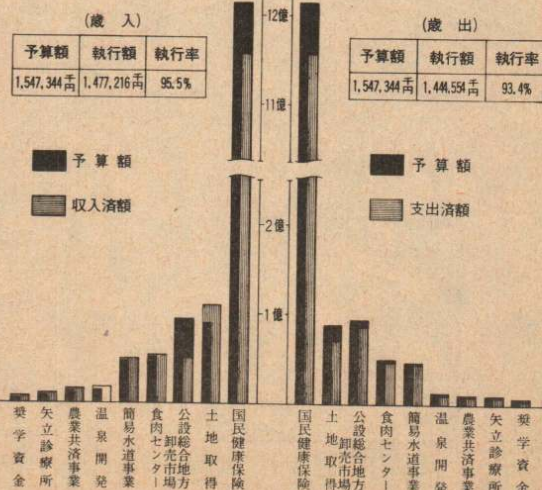
昭和50年度の一般会計決算額(見込み)は、歳入が67億2,527万2千円になる見込みで、予算額に比べ3億2,813万7千円の増になっています。歳入の決算額は62億7,776千円で予算額の97.3%の執行率を示し歳入歳出の差額は4億9,947万6千円(黒字)になっています。

50年度中に実施した主な事業は、南小学校新築事業、有清保育園改築事業、市庁舎増築事業、市営住宅の建設、長根山運動公園の新設、第2次水道拡張計画の初年度事業として取水場を建設、市道53路線の舗装、下水道事業等となっております。

〈市費はどのような目的に使われたか〉



〈昭和50年度 特別会計決算収支状況〉



今回は、五十年度の決算状況と五十一年度上半期(九月三十日現在)の収支状況のあらましをお伝えし、市の財政に対するお一人のご理解とご協力を得たいと思います。